

We
create, —————

nect ————— connect

————— and ————— complete

CONTENTS

- 6 CEO'S MESSAGE
- 8 VISION & MISSION
- 10 PROSPECTS
- 11 HIGHLIGHTS
- 12 HISTORY
- 14 SUSTAINED GROWTH&STRENGTH
- 16 BUSINESS OVERVIEW
- 18 ENERGY
- 24 STEEL
- 30 AGRO
- 34 NEW GROWTH BUSINESS
- 36 CORPORATE CITIZENSHIP
- 40 GLOBAL NETWORK

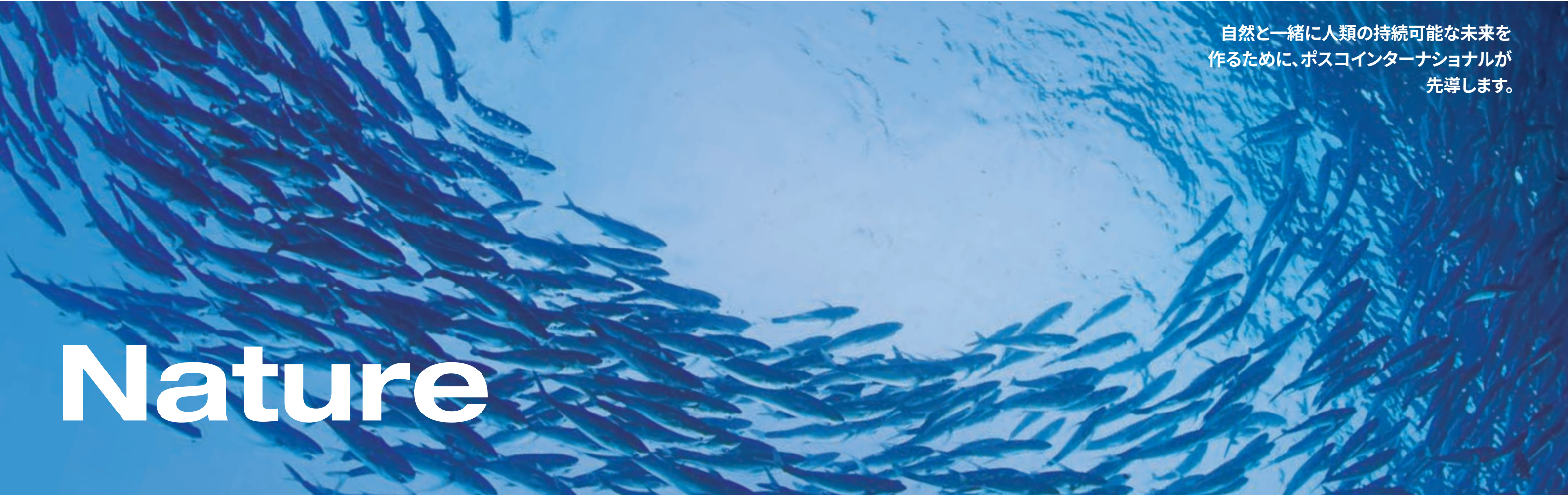
Today

グローバル総合エコビジネス企業「ポスコインターナショナル」の夢は
明日の動力となり、今日の絶え間ない挑戦は新しい明日を作ります。

Tomorrow



With



自然と一緒に人類の持続可能な未来を
作るために、ポスコインターナショナルが
先導します。

Nature



Make



絶え間ない挑戦と革新で
無限の可能性を見出すために、
ポスコインターナショナルが
描いていきます。

Future

CEO'S MESSAGE



**人類の未来を考える環境保護時代を迎え、
ポスコインターナショナルは
「グローバル総合エコビジネス企業」へと躍進します。**

ポスコインターナショナルは挑戦する企業です。当社は、1967年創立以来、グローバル市場を開拓、大韓民国経済成長の最前線で活躍してきました。POSCOグループを代表する事業会社として鉄鋼材の販売をはじめ、海外資源開発、グローバル・フードバリューチェーンの構築、エネルギーの安全保障など、様々な分野にわたって時代の役割を果たしてきました。

人類の未来を考える環境保護時代を迎え、「グローバル総合エコビジネス企業」として新たな跳躍を準備いたします。「Green Energy & Global Business Pioneer」ビジョンの基、ビジネスプラットフォームプロバイダーとして新たな事業を「開発」、「連結」、「完成」することで持続可能な成長の未来を切り開きます。

同時に、利益以上の価値を求め、様々な地域において、様々な方法で展開した企業市民活動を、より体系的に管理し、人類の普遍的価値の中で地域社会とともに成長する健全な企業モデルを目指します。

ポスコインターナショナルは皆様と共にする企業です。ポスコインターナショナルの事業には真心が込められております。この先も利害関係者の方々から届く様々な声に耳を傾け、職員は自分たちの役割を果たし、明るく暖かい未来を作るために力を尽くして参ります。

ありがとうございます。

代表取締役社長 李啓仁

VISION

ポスコインターナショナルは全世界を舞台にエネルギー、鉄鋼、食糧、素材などの主要事業で、仕事の境界を越える新しいビジネスを開拓、グローバル総合グリーンビジネス企業として位置づけます。



HIGHLIGHTS

ポスコインターナショナルはエネルギー、鉄鋼、食糧などの主要事業でバランスの取れたポートフォリオを構築し、安定した成長基盤を確保しました。

売上高 2022年 41 兆ウォン(KRW)	営業利益 2022年 1.2 兆ウォン(KRW)
創立年度 1967 年	グローバルネットワーク 2022年 89 個

VISION

ポスコインターナショナルは全世界を舞台にエネルギー、鉄鋼、食糧、素材などの主要事業で、仕事の境界を越える新しいビジネスを開拓、グローバル総合グリーンビジネス企業として位置づけます。

Green Energy & Global Business Pioneer

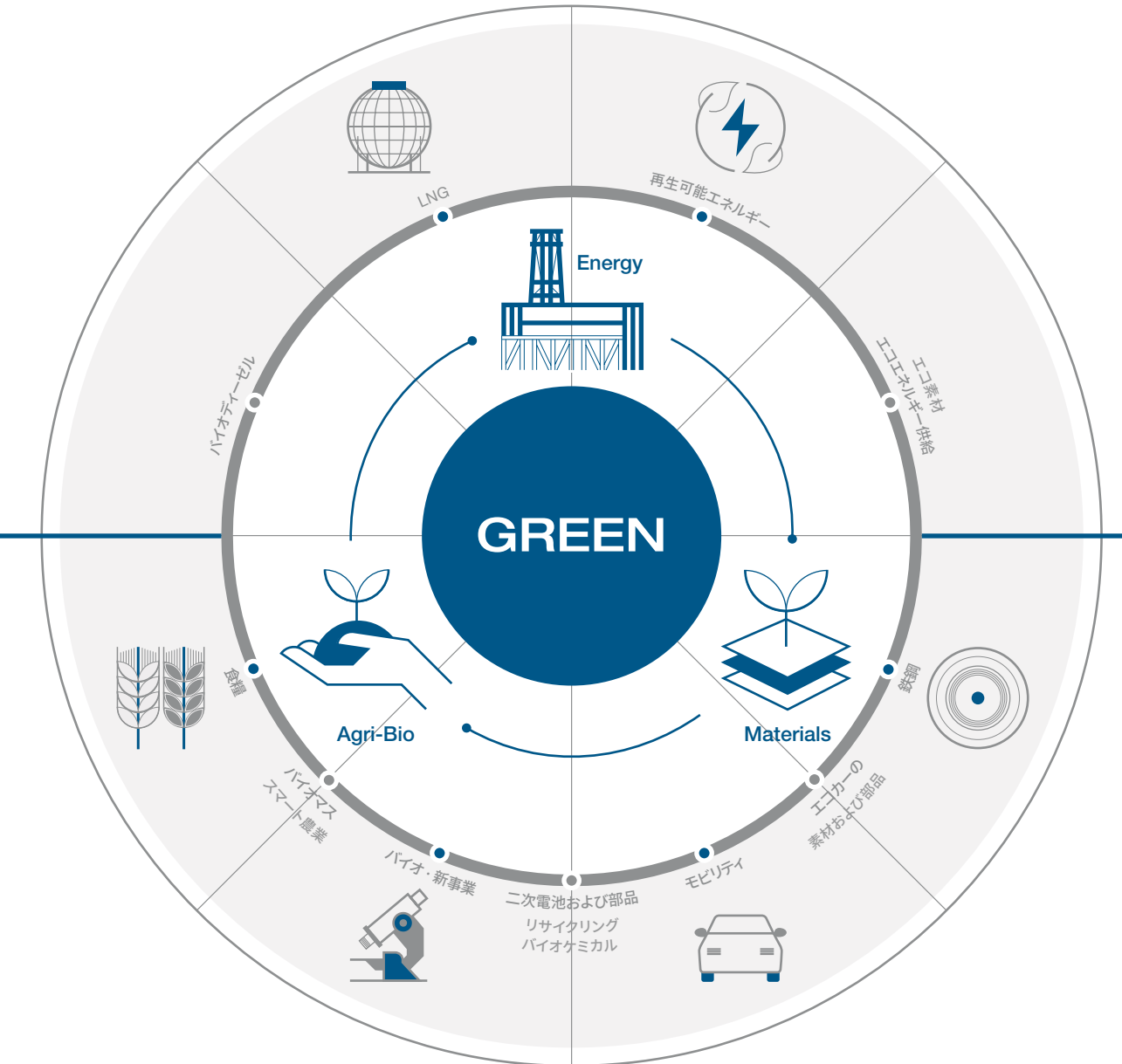
MISSION

ボスコインターナショナルが求める根本的価値は、事業の創造と連結、完成する過程です。以上を通じて持続可能な明日のための発展に貢献し、利害関係者の方々により大きな価値を提供することを約束します。

**We Create,
Connect and
Complete Business
to Enrich
the Future**

PROSPECTS

ポスコインテリナショナルはエコの価値を中心に、3大
コア産業の競争力を高め、コア産業間の相互作用と融
合で持続可能な好循環構造を作り、POSCOグループの
未来像を先導する企業を目指します。



HISTORY

ポスコインターナショナルは1967年創立以来、大韓民国の輸出を主導、経済と産業発展に貢献しました。POSCOグループの代表的な事業会社として、今後も絶え間ない変化と革新を通じ、持続可能な成長を遂げて参ります。

- 1967**
 - 大宇実業の創立
- 1975**
 - 総合貿易商社に指定
- 1979**
 - 大韓民国初の10億ドル(USD) 輸出の塔を受賞
- 1982**
 - 株式会社大宇の発足

- 1996**
 - 100億ドル(USD)の輸出の塔を
- 2000**
 - 大宇インターナショナルに変更 分割発足
- 2004**
 - ミャンマーA-1ガス田探査に成功
- 2006**
 - ミャンマーA-3ガス田の探査成功

- 2010**
 - POSCOグループへ編入
- 2013**
 - ミャンマーのガス田生産開始
- 2016**
 - ポスコ大宇へ社名変更
- 2017**
 - ポスコP&S合併

- 2019**
 - ポスコインターナショナルへ社名変更
 - ウクライナの穀物ターミナル竣工
- 2020**
 - ミャンマーA-3、鉱区深海新規ガス層の発見
 - 大韓民国初のパーム事業、環境社会政策(NDPE政策)の宣言
- 2021**
 - 国連グローバル・コンパクト選定「腐敗防止・優秀企業」
 - パーム事業でRSPO認証を獲得(エコ国際認証)

- 2022**
 - 大韓民国商事初の国際安全保健経営システム(ISO 45001)を獲得
 - オーストラリアのSenex Energyを買収
 - 鉄鋼製品のオンライン販売専門法人を「eSteel4U」設立
- 2023**
 - ポスコエネルギー合併

1967~1996

境界を越えて世界へ



1996~2019

変化を超えて革新へ



2019~

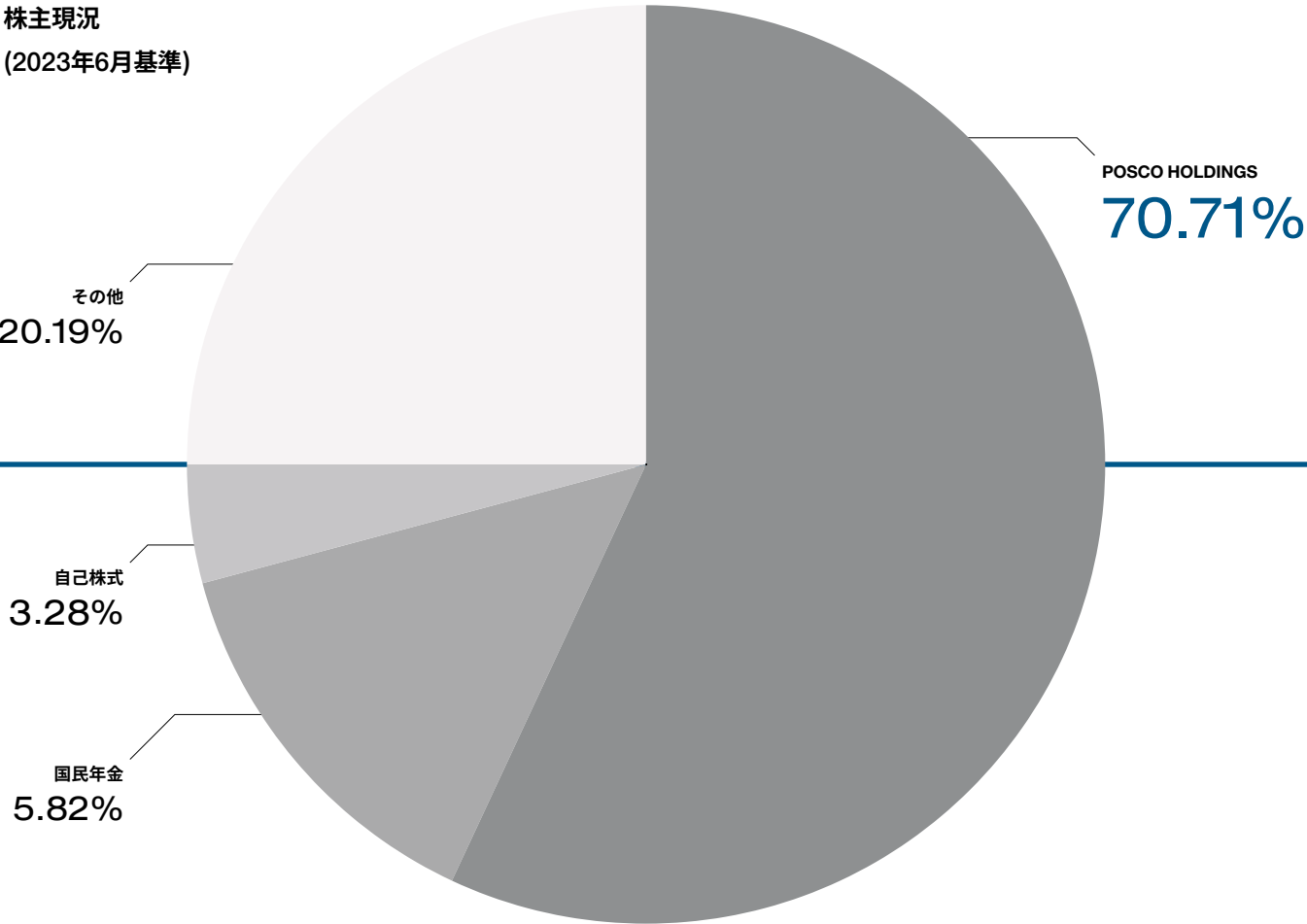
成長を超えて持続可能に



SUSTAINED GROWTH & STRENGTH

2010年と比べ、10年間で約3倍の売上と約7倍の営業利益を達成、グループ内の事業会社の中心として成長しました。ポスコインターナショナルは外形的な成長に加え、内実の強化と成長基盤を強化することで持続成長の未来を切り開くため、最善を尽くしております。

株主現況
(2023年6月基準)



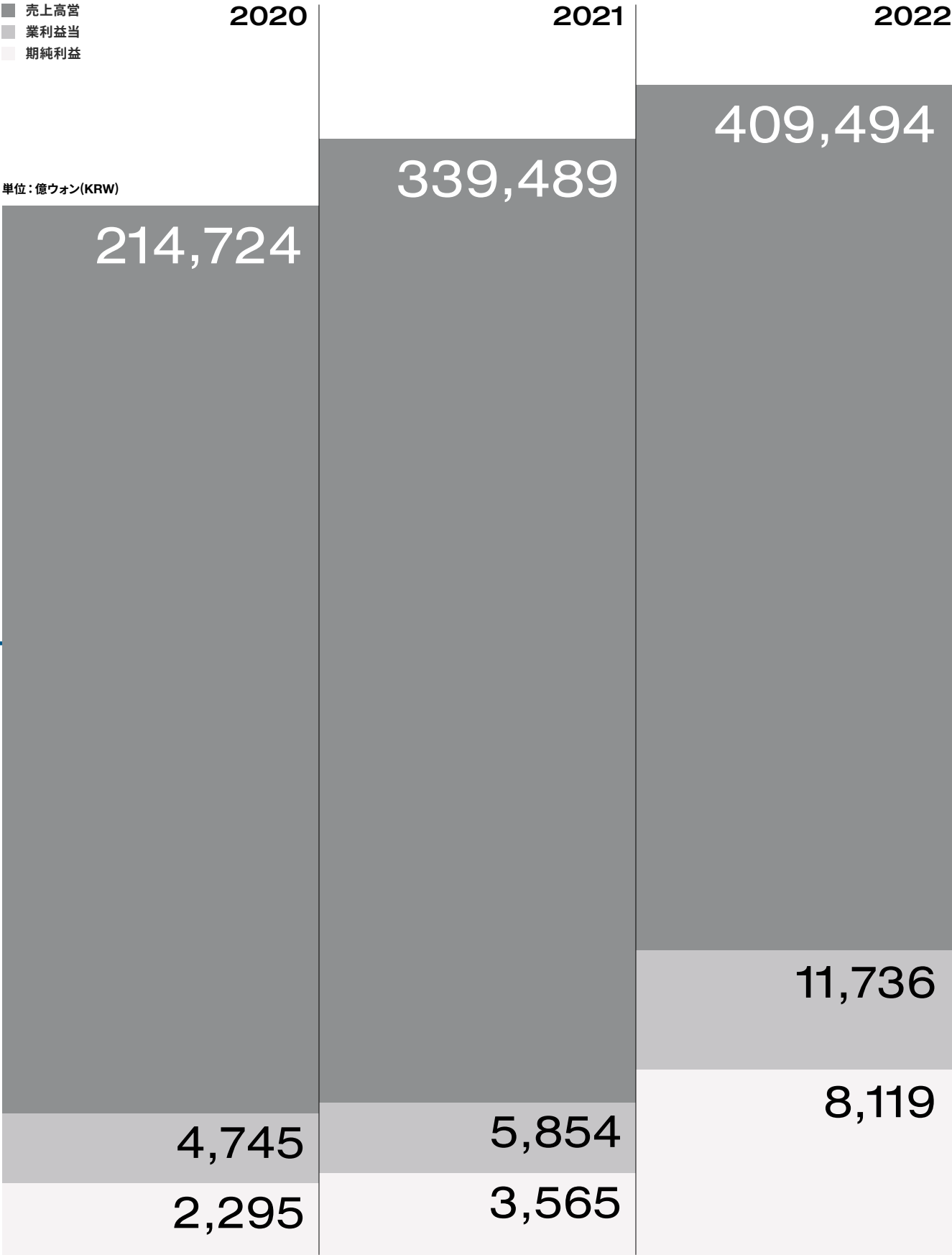
2023年
信用格付けの現状

AA⁻
韓国信用評価

AA⁻
韓国信用評価情報(NICE)

AA⁻
韓国企業評価

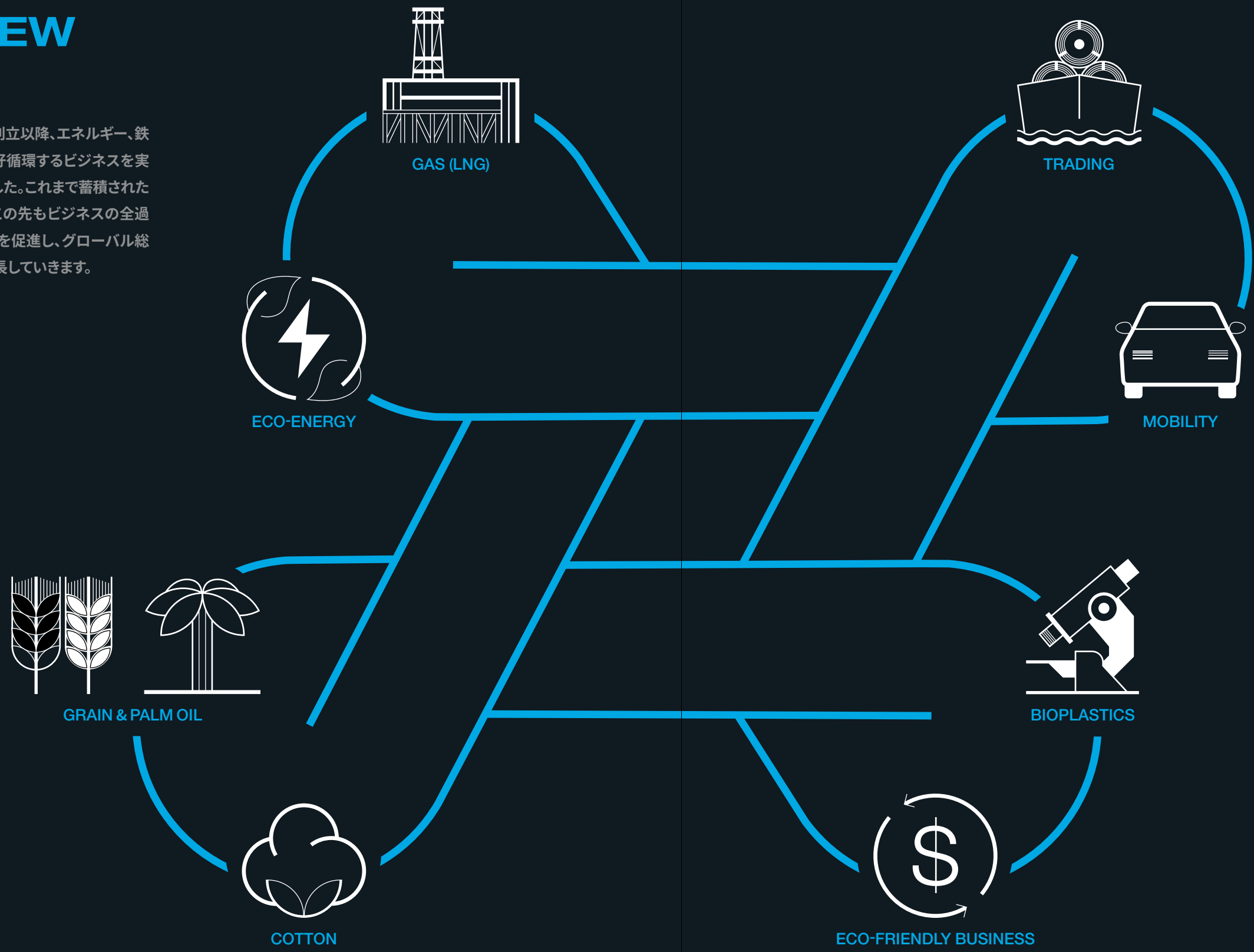
売上高
営業利益
期純利益



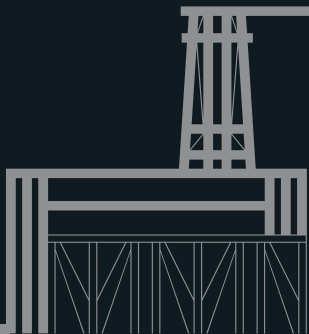
* 2022年：ポスコエネルギーの実績単純合算

BUSINESS OVERVIEW

ポスコインターナショナルは創立以降、エネルギー、鉄鋼、食糧、未来新事業領域が好循環するビジネスを実現、素晴らしい成果を上げました。これまで蓄積された有・無形資産を土台として、この先もビジネスの全過程で価値を創出、事業高度化を促進し、グローバル総合エコビジネス企業として成長していきます。



ポスコエネルギーとの合併を通じてLNGバリューチェーンの全段階を内在化しました。
LNGを含むエネルギーを各領域で専門性を発揮し、事業を拡張、エコエネルギー技
術を高度化により持続可能性を高める事業を目指します。



グローバルエネルギー
事業の現状

オーストラリア、ミャンマー、マレーシア、インドネシアなどの海外と韓国の光陽、仁川などでグローバルエネルギー事
業を活発に進めております。

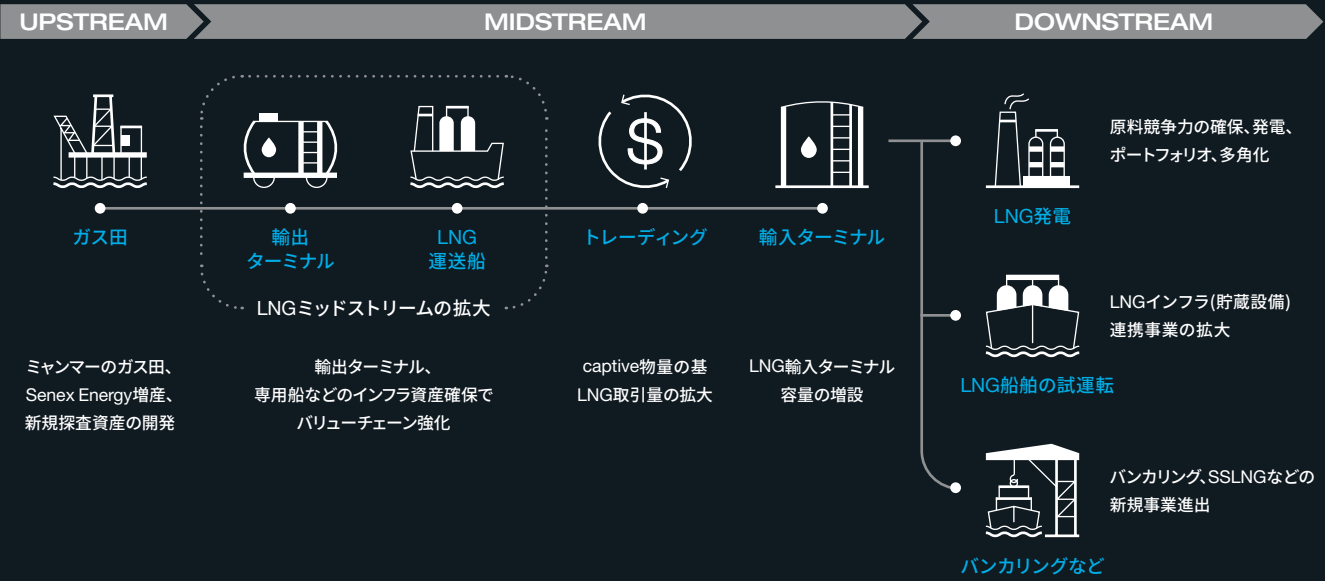
- 1 オマーン LNG液化プラント
- 2 ミャンマー ガス田
- 3 マレーシア PM524鉱区探査
- 4 インドネシア 腐生ガス発電所
- 5 インドネシア Bunga鉱区探査
- 6 パプアニューギニア 重油発電所



- 7 オーストラリア
Senex Energy
- 8 大韓民国
光陽のLNGターミナル
仁川のLNG複合発電
新安の太陽発電
全羅南道の陸・海上風力
炭川下水熱事業

エネルギー
バリューチェーン

ガス田の開発と生産、トレーディングと運送、LNGターミナルを通じた貯蔵、LNG複合発展までLNGバリューチェーン
全般のエコビジネス企業を運営しています。



エネルギー生産と消費の全過程にわたって新しいパラダイムを開く「ポスコインターナショナル」が新しい風を巻き起こします。不屈の開拓者精神でエネルギー産業の新しいグローバルリーダーとして成長していきます。



UPSTREAM

ポスコインターナショナルは探査から開発、生産、販売のE&Pの全段階を直接担当したミャンマーガス田を含め、ベトナム11-2鉱区、ペルー8鉱区、マレーシアPM524鉱区、インドネシアのBunga鉱区などの世界各地で資源開発事業を進行しております。世界トップクラスの技術と品質競争力を基に、グローバルエネルギーリーディング企業へと成長していきます。



SENEX ENERGY

2022年、オーストラリアのHancock Energyとともにオーストラリア東部のエネルギー会社であるSenex Energyを買収しました。ポスコインターナショナルは独自の技術力と商用化能力を基に、Senex Energyとともに世界的な気候危機の克服に貢献するグローバルエコエネルギー企業を目指します。



ミャンマーのガス田

ミャンマーのガス田は、大韓民国の民間企業が海外で開発した最大規模の資源開発プロジェクトです。約13年間の努力の末、2013年6月に最初的气体生産(第1段階の開発)に成功したプロジェクトで、2018年に第2段階の開発事業を進め、2022年には生産停止、完結、海上設置作業を完了した後、安定的にガスを生

産しております。ポスコインターナショナルはHSE (Health Safety Environment) マネジメントシステムの強化と先制的な安全力量の向上を通じて、ミャンマーのガス田が無災害事業場として持続できるよう最善を尽くします。



MIDSTREAM

ポスコインターナショナルは、大韓国内初のLNGトレーダーに加え、さらにLNG生産と輸出から海上輸送、LNG導入および気化、送出に至る完璧なミッドストリームバリューチェーンの実現でエネルギー専門企業としての地位を明らかにしました。これからも、輸入ターミナル、液化プラントなどのLNG海外インフラおよびLNGバンカリング事業を積極的に推進していきます。



光陽LNGターミナル

光陽LNGターミナルは、天然ガス運送から最終消費段階までLNGバリューチェーンで核心的な役割を果たすプラットフォームです。光陽LNGターミナルを開発、運営した経験を基に、大韓国内でLNG事業先導会社としての地位をさらに強化します。



LNGトレーディング

LNGを安定的に調達し、国内外のエネルギー需給安定化に貢献します。LNG船舶の試運転、LNGの初度供給、LNG輸出などの既存事業の競争力強化に加え、船舶に低炭素燃料のLNGを供給するLNGバンカリング事業などを通じて新しい市場を開拓します。

DOWN
STREAM

ポスコインターナショナルは独立系発電事業者(IPP, Independent Power Producer)として、発電プロジェクトの開発から投資、金融調達、遂行、運営までの全過程を遂行できる力量を持続的に強化し、国内を越えてグローバル競争力を備えます。また、幅広いグローバルネットワークを活用してアジア、中南米、中東など電力需要が増加している地域でIGCC(石炭ガス化複合発電)のような発電所を運用して電力を生産・販売することで電力需給の安定化に貢献し、雇用創出にも貢献していきます。



国内の発電所

韓国初の民間発電企業である仁川LNG複合発電所の運営を通じて、この50年間、首都圏に安定的に電力を供給してきました。仁川LNG複合発電所は、計7基の複合発電機を運営しており、首都圏における発電設備の約9%(3,412MW)に相当する設備容量を備えています。

海外の発電所

海外では東南アジア初の副生ガス発電所であるインドネシア副生ガス発電所とパプアニューギニア重油発電所を運営しています。2014年に竣工した富生ガス発電所は、200MWの設備容量を備えており、ポスコインドネシア一貫製鉄所で発生する富生ガスを燃料に電力を生産、年間100万トンの二酸化炭素削減効果を上げています。パプアニューギニアLAE発電所は、当該国政府から発電事業者としての力量を認められ、地域経済の発展に貢献しています。



エコエネルギー

洋上風力、陸上風力、太陽光発電

カーボンニュートラル時代における新しい成長の原動力である、洋上風力、陸上風力、太陽光発電を利用して再生可能エネルギービジネスを推進しています。2019年には全羅南道新安郡慈恩面一帯では陸上風力発電所を竣工して運営してきています。同発電所の発電容量は62.7MWで、年間5万トンの二酸化炭素削減効果、松の木を1,400万本植える効果を出しています。ポスコインターナショナルは、洋上風力発電市場の開拓に注力しています。2017年9月、新安郡慈恩島から西方約2.5kmの海上に300MW規模の洋上風力団地を造成するための発電事業許可を取得し、開発に努めています。これにより年間29万トンの二酸化炭素削減、8,500万本の松の木を植える効果が期待されています。新安郡の塩田跡地を活用して建設した14.5MW規模の太陽光発電所を運営することで、年間7,600トンの二酸化炭素削減効果を上げています。



CCS

二酸化炭素回収・貯留(Carbon Capture&Storage, CCS)事業は地球温暖化を緩和する中核的対策であり、高付加価値を生み出せる未来志向的な産業です。CCSは、産業および製造分野で放出される二酸化炭素を効率的に回収した後、エネルギー資源が枯渇した油ガス前または地下の塩水性帯水層に安定的に貯留することで温室効果ガスを低減する効果的な手段です。ポスコインターナショナルは、CCSバリューチェーンの構築に向け、国内外における有数の機関と共同の事業開発を進めています。今後CCS事業を通じてカーボンニュートラルを実現し持続可能な未来づくりをリードしていきます。



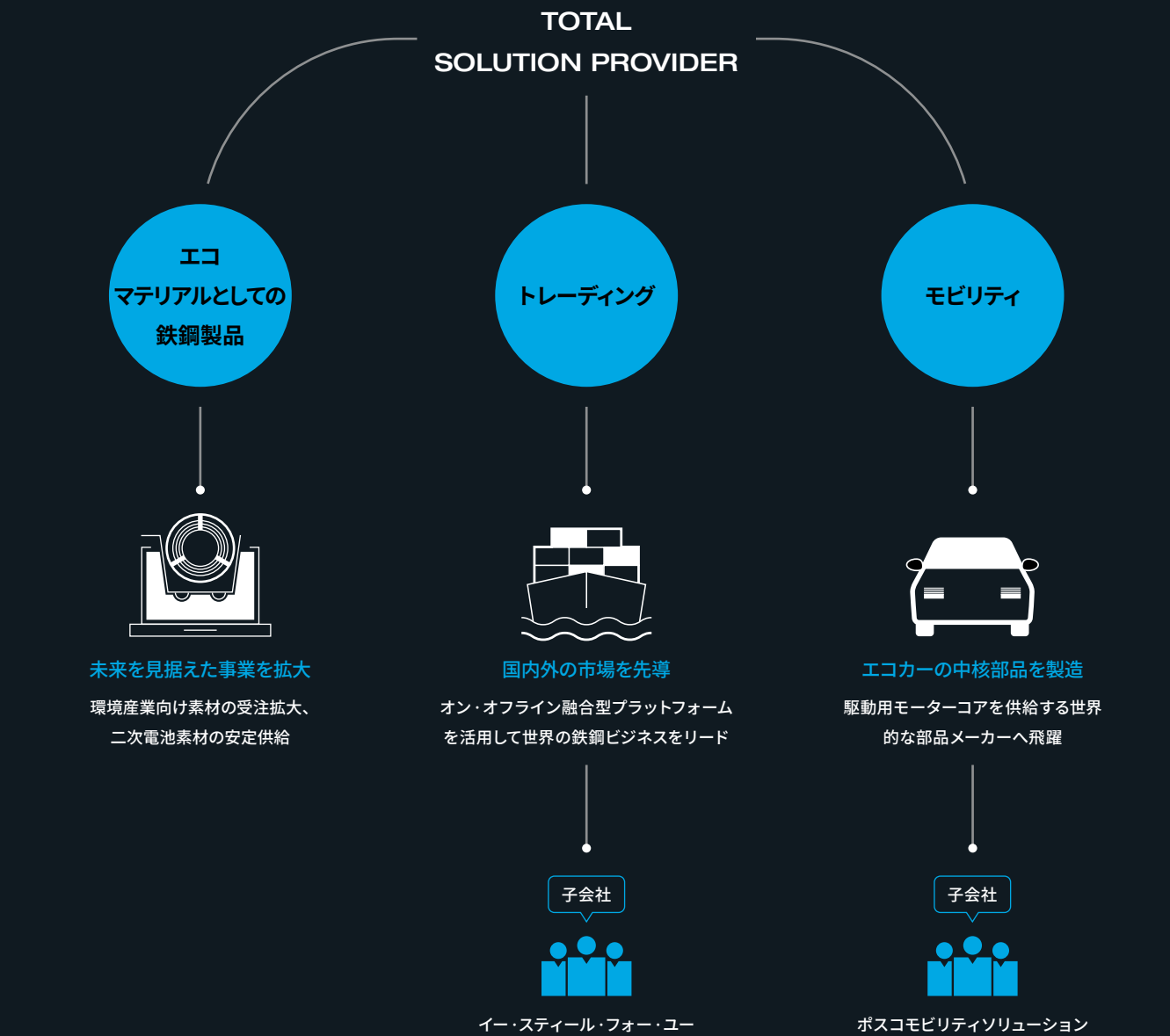
グリーン水素

グリーン水素は再生可能エネルギーで水を分解して生産した水素のことで、ブルー水素は天然ガスのような化石燃料から取り出された水素で、工程から発生した二酸化炭素を回収して貯蔵します。ポスコインターナショナルは、グリーン水素とブルー水素の生産及び供給を通じてカーボンニュートラルの達成に貢献しています。

鉄鋼製品と原料及び二次電池の素材を安定供給し、ポスコグループの環境に配慮した未来志向的な素材事業のバリューチェーンづくりを進めています。さらには、駆動用モーターコアが中心となるモビリティ部品事業を育成するなど、鉄鋼分野のトータルソリューションプロバイダとして生まれ変わっています。

鉄鋼バリューチェーン

強固な鉄鋼調達力の上で、国内外の需要産業に環境への負荷を低減した鉄鋼製品を安定供給し、二次電池の素材、オンライン鉄鋼販売プラットフォームなど事業領域を拡大して未来を見据えた成長の原動力を強化しています。



時代の変化に歩調を合わせ、鉄鋼も環境ビジネスの道を突き進みます。鉄鋼を必要とする所ならどこにでも新しいソリューションを提示し、鉄鋼ビジネスにおけるバリューチェーンの全過程で世界を先導していきます。



エコマテリアル としての鉄鋼

環境産業の成長に伴い、関連鉄鋼需要も着実に増加しています。ポスコインターナショナルは、風力・太陽光発電など環境産業に求められる鉄鋼素材の需要に予め備え、二次電池の素材を安定的に供給するほか、資源循環システムを構築することで環境ビジネスを拡大しています。



エコ事業

グリーンエネルギー、エコ未来自動車だけではなく、水素、ハイパーloop、エアーバッテリーなど、様々なエコ成長産業向けの販売ポートフォリオを構築してマーケティング能力を強化し、エコ事業のグローバル競争力を固めています。



二次電池の素材&資源リサイクル

電気自動車、IT機器、エネルギー貯蔵装置(ESS)の主要素材である黒鉛、銅箔原料、ニッケル、銅などを供給し、グループ会社との協力で廃バッテリーをリサイクルして二次電池の原材料であるブラックパウダーを供給しています。



トレーディング

ポスコインターナショナルは、世界最高レベルの鉄鋼トレーディング力とを有しています。これを基に、世界有数の鉄鋼メーカーの製品を国内外の顧客企業に供給しており、オンライン販売プラットフォームを共に運営することで鉄鋼製品トレーディングの新しい流れを生み出しています。



鉄鋼製品・原料

半製品、棒鋼、熱延、厚板、冷延、メッキ、ステンレス、鉄鋼原料など、様々な製品を建設、自動車、プラント、機械、船舶、エネルギーなど需要産業のニーズやに合わせて供給することで市場を先導していきます。



イー・スチール・フォー・ユー (eSteel4U)

イー・スチール・フォー・ユーは、韓国国内の鉄鋼電子商取引プラットフォームであり、会員会社は自律的に注文外製品や鉄鋼製品を販売・購入できます。



モビリティ



ポスコモビリティソリューションはエコ素材や部品事業の競争力を成長の動力とし、付加価値の高い事業を創出しています。長年の経験と先端技術力をさらに強化し、ポスコグループのグローバルエコ素材企業として成長していくために貢献します。



ポスコモビリティソリューションはエコ自動車の駆動モーターコア、STS冷延・精密素材、超極薄の精密素材を生産・流通し、厚板加工や鋼構造物の製造を専門とする企業です。特にエコ自動車(電気自動車、水素自動車)、UAM、ドローンなどの素材と部品をはじめとするエコ駆動モーターコア、モビリティ用超極薄のステンレス精密素材、水素燃料電池金属分離板、ポーチ型バッテリーの素材など、エコ産業のための様々な製品を生産しています。

事業所及び海外法人



● 現地法人
天安、浦項、中国、
インド、メキシコ、ポーランド

ポスコモビリティソリューションは差別化された技術力に基づいて、エコ自動車用の駆動モーターコアやモビリティ用のステンレス制精密素材の生産に力を入れています。浦項工場の建設を機に未来成長産業として脚光を浴び

ているEV,HEV,風力発電、燃料電池などの部品産業に参入し、新たな成長動力の事業を進めており、中国やインドなどの現地法人を設立することで、グローバル生産能力を地道に拡大しています。



モーターの効率を高める核心部品
モーターコアはモーターの効率を決める核心部品であり、固定子(statorcore)、回転子(rotorcore)で構成されています。独自の金型研究所を運営し、お客様に求められる様々な形態の製品に合わせて、精密度の高い高品質な製品を最良の状態で提供します。



次世代エコ自動車に必ず必要な素材
ポスコモビリティソリューションは次世代エコ自動車の核心技術であるモーターの効率を向上できる電気自動車用のモーターコアを供給しています。このような技術を基に電気モーター中心からエコ自動車(HEV/PHEV/EV)駆動モーターに適用を拡大しております。

韓国国内最大の食糧トレーダーとして持続可能な明日のために生産、加工、流通に至る食糧バリューチェーンを構築しています。全世界のネットワークを活用したトレーディングとバリューチェーンの運営能力を通じて、国家の食糧安保に貢献するグローバルメジャー食糧企業として飛躍します。



食糧バリューチェーン

ウクライナ、ミャンマー、インドネシアなど、主要国の営農地を確保して食糧の調達基盤を固め、案的的なバリューチェーンの構築と国際環境認証に基づいた事業の拡大で、事業競争力と持続可能性を高めていきます。



グローバル 食糧の調達体系の 確保、安定的な食糧バリューチェーンの構築、先制的 新規投資を通じて持続可能な事業構造を構築していきます。



食料

穀物・維持事業

韓国国内の商社のなかで唯一のロンドン穀物取引教会(GAFTA)と油脂類取引業教会(FOSFA)の会員会社です。ポスコインターナショナルはとうもろこし、麦、米、大豆などの主要穀物を中心に韓国国内に輸入し、全世界のネットワークを活用してアジア、ヨーロッパ、北・南米、中東、アフリカ地域で三国間取引を拡大しています。

ウクライナの穀物 ターミナル

位置 ウクライナミコラーイウ州
取扱 穀種 トウモロコシ、小麦、麦、大豆 など
取扱量 250万トン/年

ミャンマー 米穀総合処理場

位置 ミャンマー ヤンゴン 精
生産量 精白 10万 トン/年



ウクライナの穀物ターミナル事業

安定的な穀物の確保と輸入のために、ミコラーイウ港にて年250万トン規模の穀物ターミナルを運営し、韓国を含むアジア及びMENA(中東・北アフリカ)市場に向けて販売しています。



ミャンマー米穀総合処理場

ヤンゴンシェリンバン工業団地に位置する年産1万5,000トン規模の総合処理場とトンテ-水路沿いの物流拠点に位置した年産8万5,000トン規模の総合処理場を運営しています。

パーム 事業

持続可能なパーム事業会社を目標として、国内外の法律を遵守し、環境及び人権に関する国際基準を適用しています。そのためにエコパーム油の認証を取得し、地域社会と共生するために様々な活動をしています。パーム事業全体のバリューチェーンをしっかりと構築し、エコパーム総合事業会社として未来を先導する企業へと飛躍します。



インドネシアのパーム農場

2011年に始めたインドネシアパプア州の農場事業は2017年に取り消され、2018年からCPO(CrudePalmOil:パーム原油の)生産を本格化しました。韓国国内及び輸出市場で販売していて、2024年以降は年間20万トン以上に生産を拡大していく予定です。

位置 インドネシアのパプア州
農場面積 3万4,195ヘクタール
生産量 CPO20万トン/年間(2024年~)

綿紡事業

綿花は人類と共にしてきた持続可能なエコ繊維素材です。ウズベキスタンは年間110万トンを生産する世界6位の綿花生産国です。ポスコインターナショナルはウズベキスタンで年間5万トンの綿糸を生産し、内需販売および世界市場向けに輸出するウズベキスタン最大規模の綿紡績企業に成長しました。

ウズベキスタン綿紡績法人

ポスコインターナショナルは2022年费尔ガナ州ヤジオホン地域に5,210ヘクタールの綿花栽培地を確保しています。2030年5万ヘクタールまで栽培地を拡大し、原料の自給体制を強化する予定です。なお、繰綿、搾油事業などの様々な連携事業にも投資し、綿紡績事業会社として位置づけられるよう取り組みます。

事業地域裁 フェルガナ州、ブハラ州
培面積 5,210ヘクタール (2025 年基準
3万5,000ヘクタールまで拡張予定)
生産量 綿糸5万トン、綿織物 6千900万 m²/年



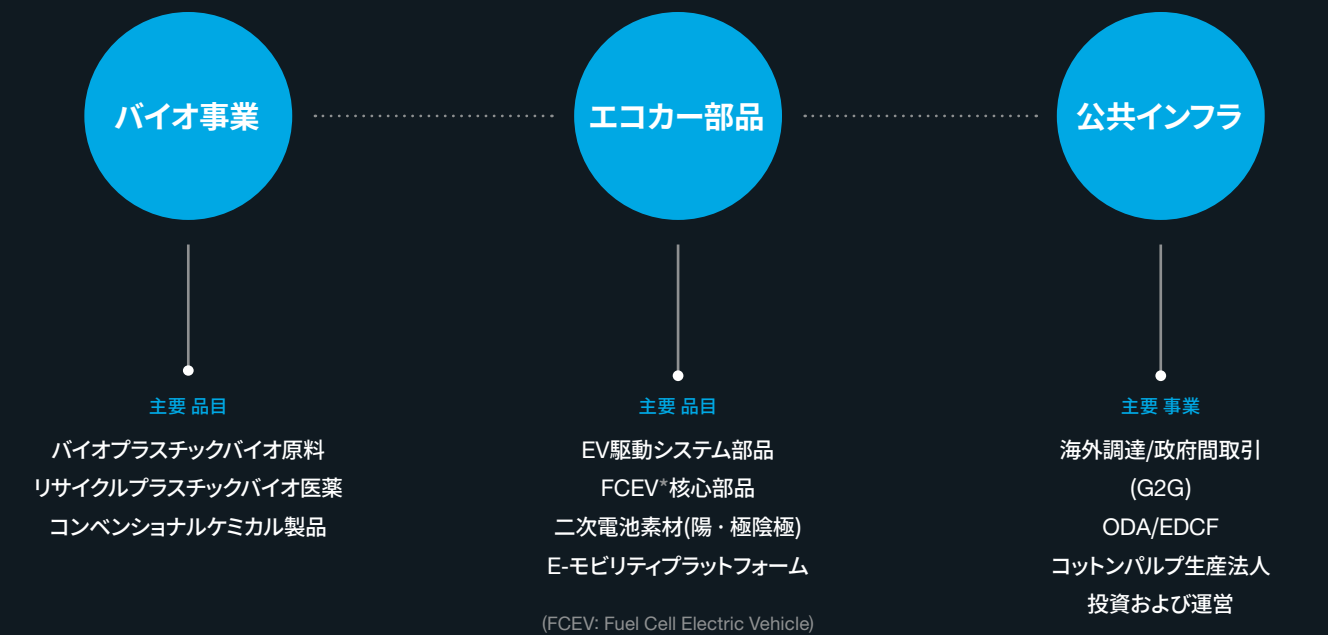
NEW GROWTH BUSINESS

バイオプラスチック、バイオマスe-リティプラットフォームなどのエコ事業分野を新規開拓して拡張しています。これにより、ビジネス環境変化に対して前向きに対応し、持続可能な未来へたどり着く新たな方向性を示します。



新成長事業現況

次世代の成長を導く様々な分野の新事業開発によって事業領域を拡張しています。特にポスコインターナショナル内の事業間融合を通じてシナジーを生み出し、韓国国内のパートナー会社との戦略的協業を通じて事業の質的と量的成長を成し遂げています。



公共インフラプロジェクト 進捗状況

40年以上の海外対政府事業の経験と海外公共調達事業の参加で積み上げてきたノウハウを基に競争力のある中小企業の成長を導いています。公共インフラプロジェクトの進行は1977年から始まり、韓国政府最初の一般物資の政府間取引(G2G)に参加し、ICT事業開発に至るまで成長を成し遂げました。

2010年~現在 機関共同投資を通じた貨幣用 および産業用コットンパルプ 生産	2018年~現在 インドネシア警察道路監視網システム、犬馬訓練システムなどの公共安全事業 開発	2012~2015年 EDCFを通じたインドネシアのアダム・マリク病院施設改善プロジェクト	2013~2016年 政府間取引(G2G) 契約を通じたペルー 内務部AI/バトロールカー 2,900 台供給
--	--	--	--



新成長 事業

バイオ事業

PLA (Poly Lactic Acid) ,PBAT(Poly Butylene Adipate Terephthalate)などのエコ素材事業に先導的に進出し、代表的なバイオプラスチック流通企業として位置づけられました。特に微生物などによって分解されるエコプラスチックであるPLA事業分野のグローバルメジャーメーカーとして立場を固め、リサイクル技術の先導企業との協約を通じて未来成長動力の確保と価値創出に貢献します。

エコカーの部品

全世界完成車メーカーおよび世界一流の部品メーカーとのネットワークを基にエコカーの核心部品事業の持続的な営みにより、核心パートナー企業との戦略的なパートナーシップと海外生産拠点を基に事業を拡大しています。なお、電気自動車スマートチャージ領域を含むE-モビリティプラットフォーム領域での新事業発掘を通じてグローバル舞台に立ち、未来を導くエコカーの核心部品メーカーのリーダーとして躍進します。

公共 インフラ

40年以上、海外で大規模政府プロジェクトを進め、海外公共調達プロジェクトにも参加して韓国の多数の中小企業の成長に役立つためにサポートしています。ポスコインターナショナルは4次産業 技術を基にした公共安全事業に集中し、未来の成長動力を作り上げ、韓国国内の強小企業と協力し合いながら、持続的に事業を作り上げます。

CORPORATE CITIZENSHIP

WE SUPPORT



ポスコインターナショナルは2019年から国連グローバル・コンパクトの会員企業として企業の社会的責任に関する4分野（人権、労働、環境、腐敗防止）の10原則を遵守しており、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を達成するため、努力しています。



ENVIRONMENT

ポスコインターナショナルはエコ経営を企業の最優先の価値とし、
エコビジネスに対し、持続的な投資を通じて持続可能性を強化しています。
気候変動は国際社会全体が一丸となって対応すべき問題であることを認識し、
2050年カーボンニュートラル宣言に従って未来のエコビジネスを育ち、
低炭素社会を具現するために先制的に取り組めます。



持続可能なパームオイル事業の推進
2020年の3月、韓国企業として最初にNDPE(No Deforestation, No Peat and No Exploitation)方針を宣言し、これをもって2021年10月に持続可能なパームオイルのための円卓会議(RSPO, Roundtable on Sustainable Palm Oil)認証を取得しました。ポスコインターナショナルはグローバルなトータルエコビジネス企業として事業進出国家に対する社会的責任と義務を果たし、地域社会と積極的にコミュニケーションし、持続可能なパームオイル事業を運営していきます。



気候変動への対応及び生物多様性の保存
2011年ミャンマーのチャウッピュー地域で始まったマングローブ造林事業を2019年からインドネシアジャカルタ地域まで持続的に拡大しています。マングローブは亜熱帯地方の干潟に根を下す木で、空気中の二酸化炭素を多量吸収し、長い間貯蔵することで気候変動の緩和に重要な役割を果たしています。また、3,000種以上の動植物の生息地で絶滅危惧種を保護し、台風や津波等の異常気象の被害を防ぐ防波堤の役割も果たしています。



SOCIAL

ポスコインターナショナルは「InterAct Together」という固有の社会貢献ビジョンの下で「皆で持続可能な未来のための役割遂行」を目指して心を込めた活動をしています。「エコ、グローバル、未来世代、役職員の参加」の4つの戦略に向けた様々な社会貢献活動を続けます。

INTERACT TOGETHER

目標 ポスコインターナショナルは皆で持続可能な未来のための役割を果たす。

戦略方向	エコ	グローバル	未来世代	役職員の参加
志向点	ACT to Protect	ACT to Connect	ACT to Direct	ACT for Impact
活動領域	エネルギー効率改善 生物多様性の増進	国内の多文化家庭の支援 海外社会貢献	子供・青少年への教育支援 障害者青年の自立支援	役職員の才能奉仕団 地域社会のための役職員のボラン ティア活動の参加
代表事業	 エネルギー効率施工およ び太陽光発電設備 支援	 インドネシア バファ 医療プログラム運営	 地域児童センターの学習格差解消支援	 役職員才能寄付奉仕団

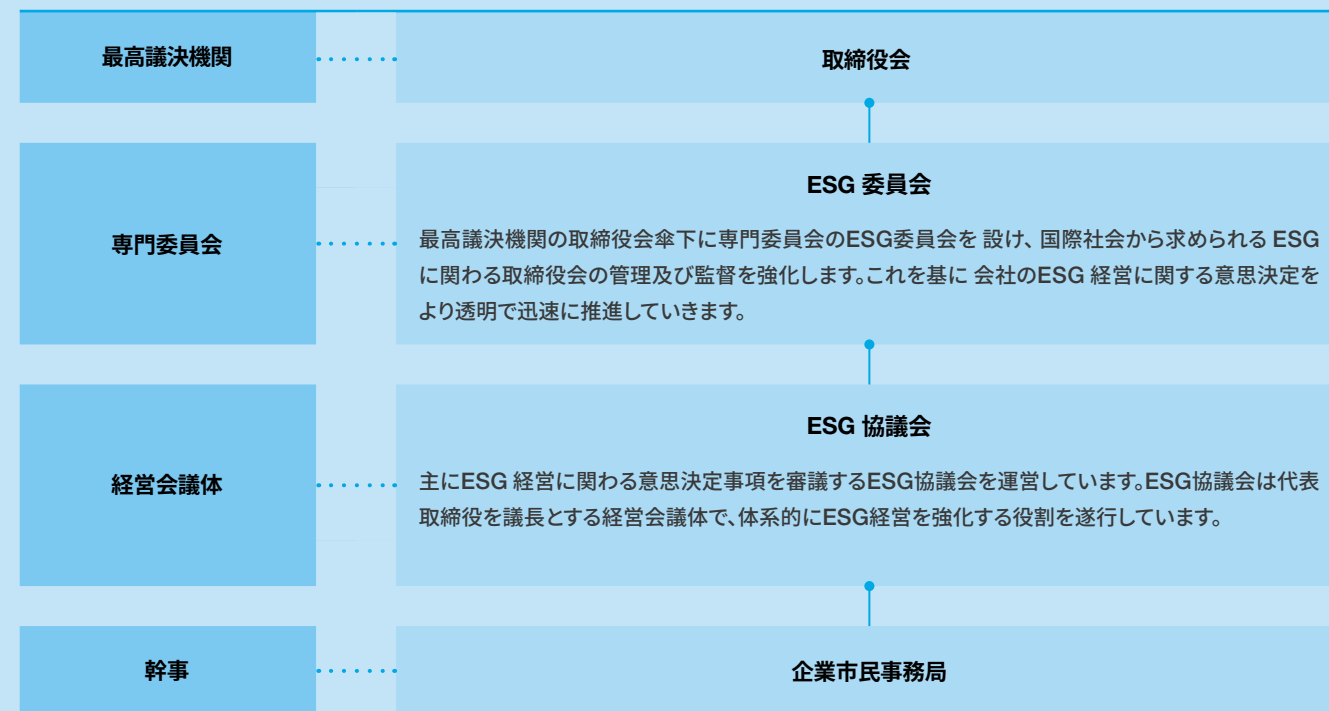


GOVERNANCE

ポスコインターナショナルは透明且つ公正なガバナンスに基づき、内外の利害関係者と共に会社の信頼と価値を高めるため、努力しています。専門性の高い取締役会の構成・牽制・均衡がバランスをとる取締役会の活動を中心に、会社の持続可能性を引き上げられるガバナンスに強化するため、持続的に取り組んでいます。様々な社会貢献活動を続けます。

ESG 経営体制

ポスコインターナショナルは「持続可能性」を最優先の価値とするESG経営活動に取り組んでいます。グローバル水準にESG経営の透明性を高める為、持続可能な未来のための構造的な競争力を強化すると同時に、環境・社会に対する社会的責任を果たすため、最善を尽くします。



GLOBAL NETWORK

POSCO INTERNATIONAL LOCATION WORLDWIDE



- NORTH AMERICA** 9
- ◇ UNITED STATES (NEW JERSEY)
 - DETROIT
 - CHICAGO
 - LA
 - HOUSTON
 - ATLANTA
 - TORONTO
 - ◇ MEXICO(MEXICO CITY)
 - ◆ POSCO INTERNATIONAL MEXICO E-MOBILITY S.A DE C.V. (RAMOS ARIZPE)

- CENTRAL & SOUTH AMERICA** 5
- ◎ SÃO PAULO
 - ◎ BUENOS AIRES
 - ◎ LIMA
 - ◎ BOGOTÁ
 - ◎ PANAMA
- CENTRAL & SOUTH AFRICA** 3
- ◎ JOHANNESBURG
 - ◎ NAIROBI
 - ◎ LAGOS

- EUROPE** 11
- ◇ GERMANY(FRANKFURT)
 - ◇ ITALY(MILAN)
 - ◎ LONDON
 - ◎ MADRID
 - ◎ WARSAW
 - ❖ PRAGUE
 - ◎ BUCHAREST
 - ◎ ISTANBUL
 - ◇ UKRAINE(KYIV)
 - ◎ KYIV
 - ◆ GRAIN TERMINAL HOLDING PTE. LTD.(MYKOLAIV)

- CENTRAL ASIA** 2
- ◆ POSCO INTERNATIONAL TEXTILE LLC.(TASHKENT, FERGANA, BUKHARA)
 - ◎ ALMATY
- MENA** 4
- ◎ CAIRO
 - ◎ MOROCCO
 - ❖ ALGERIA
 - ◆ GENERAL MEDICINES COMPANY,LTD (KHARTOUM)

- RUSSIA** 2
- ◎ MOSCOW
 - ❖ VLADIVOSTOK
- GCC** 3
- ◎ DUBAI
 - ❖ TEHRAN
 - ◎ DAMMAM

- JAPAN** 4
- ◇ JAPAN(TOKYO)
 - OSAKA
 - NAGOYA
 - KYUSHU
- CHINA** 10
- ◇ CHINA(SHANGHAI)
 - BEIJING
 - SHENYANG
 - ❖ CHANGCHUN
 - QINGDAO
 - GUANGZHOU
 - CHENGDU
 - WUHAN
 - ◆ SUZHOU POSCO-CORE TECHNOLOGY CO., LTD. (SUZHOU)
 - ◎ TAIPEI

- ASIA & OCEANIA** 24
- ◇ MYANMAR(YANGON)
 - ◆ POSCO INTERNATIONAL AMARA CO., LTD.(YANGON)
 - ◆ GOLDEN LACE POSCO INTERNATIONAL CO., LTD. (YANGON)
 - ◇ SINGAPORE
 - ◆ AGPA PTE. LTD.(SINGAPORE)
 - ◇ VIETNAM(HO CHI MINH)
 - HANOI
 - ◇ MALAYSIA(K.L.)
 - ◆ POSCO INTERNATIONAL E&P MALAYSIA SDN. BHD.(K.L.)
 - ◇ INDIA(NEW DELHI)
 - PUNE
 - CHENNAI
 - ◆ POSCO TMC INDIA PVT. LTD. (PUNE)
 - ◇ INDONESIA(JAKARTA)
 - ◆ PT POSCO INTERNATIONAL ENP(JAKARTA)
 - ◆ PT BIO INTI AGRINDO (JAKARTA)
 - ◆ PT KRAKATAU POSCO ENERGY(CILEGON)
 - ◇ THAILAND(BANGKOK)
 - ◎ MANILA
 - ◎ DHAKA
 - ◎ LAHORE
 - ◆ POSCO INTERNATIONAL POWER(PNG LAE) LTD. (PAPUA NEW GUINEA)
 - ◆ SENEX HOLDINGS PTY LTD (BRISBANE)
 - ◎ SYDNEY

WITH
NATURE

自然は保護するのではなく、
共存すべきである

MAKE
FUTURE

未来は待つのではなく、
創造していくものである

Green Energy &
Global Business Pioneer

グローバルエコフレンドリー統合会社
ポスコインターナショナル

posco
INTERNATIONAL



ポスコインターナショナル
公式ホームページ
www.poscointl.com